

ちのでじ ~Vol.10~

～茅野市のデジタルコラム～

小児オンライン相談サービスの活用が広まっています

昨年11月に茅野市が導入した小児オンライン相談サービス「LEBER」。今回はこのサービスに寄せられた利用者のお声や利用状況をご紹介します！

お子様の病状が変化した時や急に体調を崩した時、まずスマホで医師に相談できるのがこのサービス。サービスの利用時間は平日夜間(18時から翌日9時)と土日祝日、対象年齢は0～18歳です。

これまでの利用状況を見ると、体調を崩しやすい季節の変わり目に利用がぐっと増える傾向があります。また、未就学児のお子様を持つ家庭の相談件数が全体の半分以上を占めています。

気になる対応スピードですが、なんと問い合わせから回答までは平均15分以内！この反応の迅速さがこのサービスの大きな特徴です。

【次回予告】

好きなことを学びたい！デジタルの学びの場 カタログサイト

DX推進課運営のWEBサイト
茅野市どっとネットはコチラから



サービス提供開始から令和7年10月末までの登録者は2,364人で、実にお子様を持つ方の4人に1人はサービスに登録している計算！また、相談件数は974件に達し、利用者からは「迅速な対応」「安心」という声が多く寄せられています。

今回的小児オンライン相談サービスは、まさに私たち市民の生活課題をデジタルという道具で解決した事例であり、デジタル活用の本質を捉えている素敵なお事例になりました！

スマホ一つで簡単に利用でき、お子様の健康を守ることができるのでこのアプリ。お子様がいらっしゃるみなさまは、ぜひご活用くださいね！

使い方はコチラ



この記事をお送りしているのは…



茅野市地域活性化起業人 DX広報担当
池上(いけがみ) 豊平出身
・民間企業から、月の半分市役所2Fにきています。
お気軽にお越しください。
・出張版 茅野市デジタル講座など承ります。



茅野市みんなのまちづくり支援事業補助金 公開報告会

令和7年度、茅野市みんなのまちづくり支援事業補助金を受けて実施した市民活動団体による公開報告会を開催します。まちづくりや夢をカタチにした市民活動団体の話を聞いてみませんか？新しい出会いやつながりが生まれるかも！



●日時 令和8年2月15日(日) 10時から2時間程度を予定

●場所 茅野市ひとまちプラザ 集会室

●内容 採択団体（全10団体）による活動報告

※どなたでもご参加できます。（事前申し込みは不要）

～令和8年度 茅野市みんなのまちづくり支援事業補助金募集のおしらせ～

まちづくりの想いや夢をカタチにしませんか？



市民活動団体が地域の課題解決やまちの活性化のために新たに実施する事業に対する、「茅野市みんなのまちづくり支援事業補助金」が利用できます。

令和8年度の「茅野市みんなのまちづくり支援事業補助金」を募集します。

●応募期間 令和8年2月27日(金)まで

詳細は、右のQRコードから『ゆいわーく茅野』のホームページをご覧ください。



ゆいわーく茅野 HP
補助金のご案内は
こちらから！



茅野市市民活動センター『ゆいわーく茅野』(☎75-0633)